

農研速報

令和3年 6月 16日発行

茨城県農業総合センター農業研究所
 〒311-4203 茨城県水戸市上国井町3402
 TEL029-239-7212 FAX 029-239-7306

麦の生育状況(6月7日現在)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況等	備考
水戸	11月5日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	平年並	気象概況:4月第6半旬～6月第1半旬(過去5年間の平年値との比較) 上記期間の平均気温は17.9℃で、平年(18.2℃)に比べ低かった。 降水量は187mmで、平年(137mm)に比べかなり多かった。 日照時間は228時間で、平年(291時間)に比べかなり短かった。 生育状況(過去5年間の平均値との比較) (11月5日播種) ●さとのそら:成熟期は平年並だった。稈長は長く、穂長は平年並だった。 穂数は平年並で、一穂粒数はかなり多かった。 ●カシマムギ:成熟期は平年より遅かった。稈長はかなり長く、穂長は長かった。 穂数は平年より少なく、一穂粒数はかなり多かった。 ●カシマゴール:成熟期は平年より遅かった。稈長はやや長く、穂長はかなり長かった。 穂数は平年並で、一穂粒数はかなり多かった。 (11月20日播種) ●さとのそら:成熟期は平年並だった。稈長は平年並で、穂長はかなり短かった。 穂数、一穂粒数は平年並だった。	【留意事項】 ・「成熟期」とは、茎葉並びに穂首部分が黄化し、穂軸や粒は緑色が抜け、粒にはツメ跡が僅かにつき、ほぼ蠟くらの固さに達した粒をつける茎が、全穂数の80%以上に達した日を指す。 ・コンバインでの収穫期は成熟期の2～3日後から5日間で、穀粒水分は30%以下とする。 ・「対平年遅速」は成熟期を基に表記した。
	六条大麦 (カシマムギ)	収穫終了	遅い (3日遅い)		
	(カシマゴール)	収穫終了	遅い (3日遅い)		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	収穫終了	平年並		

表 畑における生育(水戸市 茨城県農総セ農研 作物研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	成熟期			登熟日数			一穂当たり稔実粒数		
			本年 (月・日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (日)	前年差 (日)	平年差 (日)	本年 (粒/穂)	前年比 (%)	平年比 (%)
11.5	小麦	さとのそら	6.5	-1	0	53	-2	+4	32.7	120	114
	六条大麦	カシマムギ	5.25	+6	+3	52	+5	+8	59.5	117	117
		カシマゴール	5.25	+5	+3	53	+4	+7	60.2	116	128
11.20	小麦	さとのそら	6.7	-1	0	49	-3	+1	28.2	114	101

播種期 (月・日)	麦種	品種名	稈長			穂長			穂数			倒伏程度		
			本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/m ²)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年	平年
11.5	小麦	さとのそら	91.7	116	108	8.4	98	97	682	129	94	0.0	0.0	0.0
	六条大麦	カシマムギ	95.0	124	111	4.4	110	105	465	110	84	0.4	1.0	1.4
		カシマゴール	91.4	103	104	4.3	109	108	655	143	98	0.0	0.5	1.1
11.20	小麦	さとのそら	79.9	111	100	7.0	100	85	627	134	95	0.0	0.0	0.0

1)圃場(来歴):表層腐植質黒ボク土(前作休耕畑)

2)播種量:0.8kg/a

3)施肥量:N-P₂O₅-K₂O=0.6-0.6-0.6kg/a

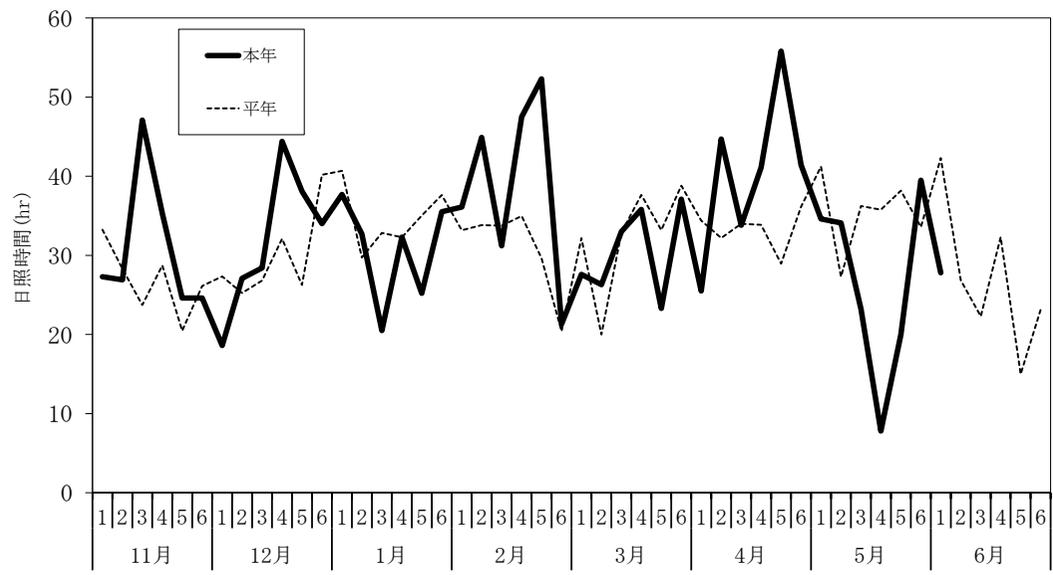
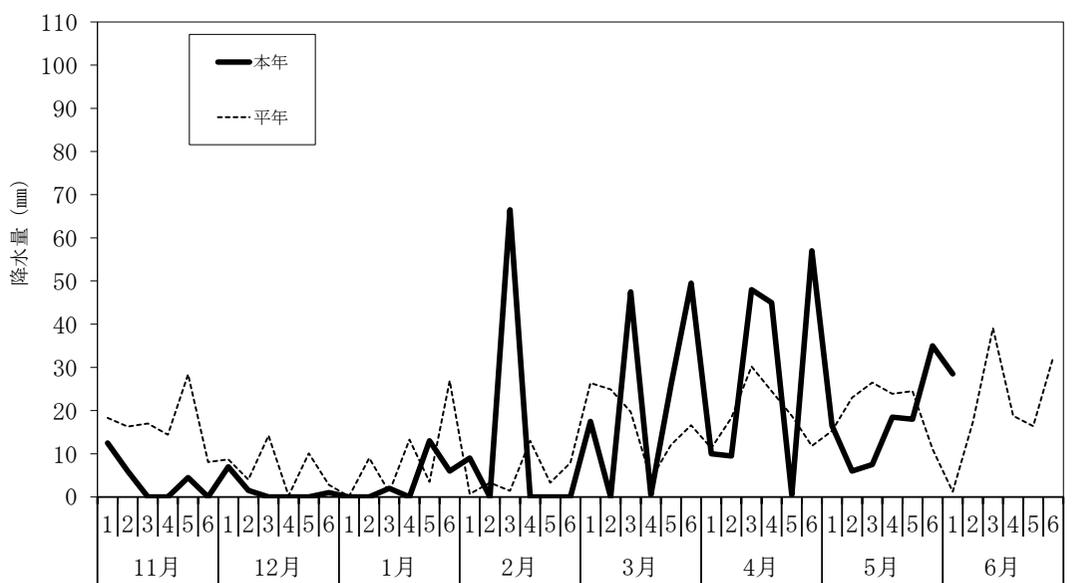
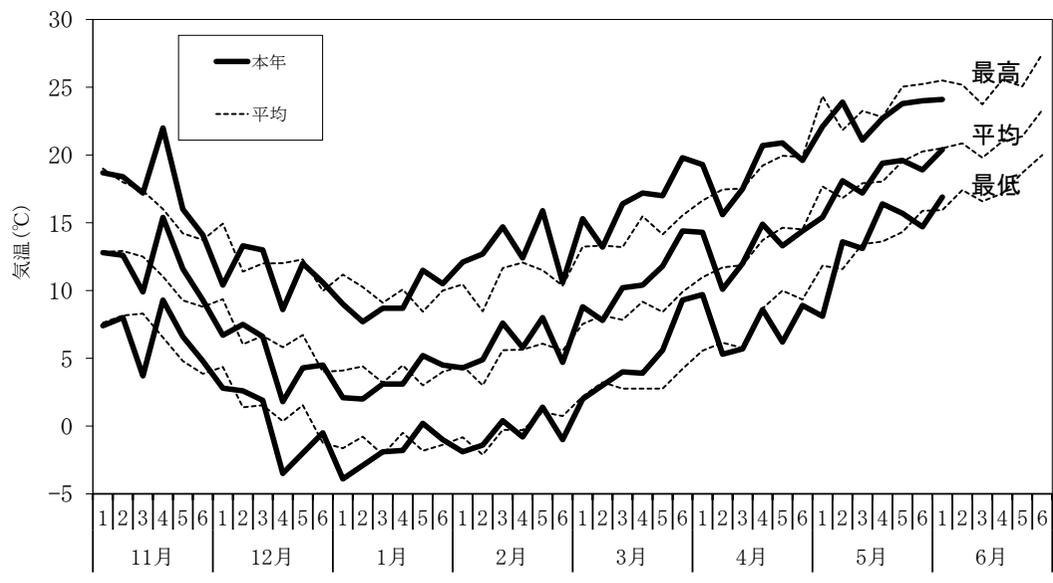
4)播種様式:畦幅30cm、シーダーテープ播種

5)平年値:平成27～令和元年播種の結果の平均。

6)麦踏み:12月16日、1月7日、2月1日

7)登熟日数:出穂期から成熟期までの日数。

8)倒伏程度:0(無)～5(甚)



麦(令和2年播種)における半月別気象経過図
 (水戸地方気象台データを参考に作成。平年値は直近5年間の平均値。)



さとのそら 11月5日播種 (6月7日撮影)



カシマギ 11月5日播種 (5月25日撮影)



カシマゴール 11月5日播種 (5月25日撮影)



さとのそら 11月20日播種 (6月7日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

